

GX30i

3カメラドライブレコーダー 取扱説明書



rev01

この度は当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。

製品を安全かつ正しくお使い頂くため、あらかじめ本書をよくお読みになり内容を十分にご理解の上で製品を使用してください。

また本書巻末に保証書が付属しておりますので、紛失のないよう保管してください。

ご使用上の注意

- 本製品では記録された映像が、事故などのトラブルの証拠となることを保証するものではありません。
- すべての状況においての映像の記録を保証するものではありません。
- 特に以下の場合、記録が保護されない場合があります。
- 人や自転車などとの接触など衝撃が弱い場合、衝撃を検知できず、録画データが保護されず、削除される可能性があります。
- 本製品への電力供給が断たれたり、本製品の水没や激しい損傷の場合など、意図した映像が確認できないことがあります。
- 走行中に製品の設定、操作をしないで下さい。また走行中は録画状態を確認するために製品を注視したり、わき見したりしないで下さい。
- 本製品は車両の走行状態、事故時の状況を記録するための機器です。その他の目的には使用しないで下さい。
- 本製品の使用方法、及び、本製品で記録した映像、音声のデータの使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシー等の権利を侵害する場合があります。本製品及びその記録データの使用については、法令等に従って、十分にご注意ください。
- 本製品を取り付ける際は、道路交通法に従って正しく取り付けてください。(スタートアップガイドを参照してください)
- フロントガラスに取り付けられた他の機器のアンテナやフィルムとの電波干渉によりGPS受信ができない場合やノイズ等が発生する場合があります。
- 本製品は国内での使用を想定して設計されています。海外での使用は保証の対象外となります。

microSDカードについて使用について

- SDカードの取り出しは、必ず電源OFFの状態で行ってください。本機動作中にSDカードの取り出しや、挿入を行うとSDカードの破損やデータの消失など、誤動作を起こす場合があります。
- SDカードは消耗品ですので、定期的に新品への交換をしてください。長期間ご使用になると、劣化に伴う不良セクタの多発などにより録画不良やSDカード故障につながります。
- SDカードの消耗に起因する故障または損傷については、弊社は一切の責任を負いません。
- 重要な記録データは、パソコンに保存する等、別媒体での保管をお勧めします。
- SDカードは必ず本体でフォーマット後、使用してください。
- SDカードのメーカーによっては、相性の問題で使用できない可能性がございます。相性による商品の動作保証はございませんので予めご注意ください。
- 本機でのSDカードは4~256GB, Class10以上をご使用ください。
- SDカードは消耗品ですので一定の使用期間が経つとメモリの一部が損傷されて正常な録画ができない場合があります。
- SDカードによる不具合が発生した場合は、新しいSDカードと交換してください。
- SDカードは消耗品の為、保証対象外となります。

製品構成

【基本構成】



ブルフロント/室内/リアカメラ
(ブラケット込み)



室内カメラ接続ケーブル



常時電源ケーブル



後方カメラ接続ケーブル



Micro SDカード



取扱説明書

【オプション品】



外付けGPS



シガー電源ケーブル



Wi-Fi Dongler

❗ オプション品は別売製品です。

- * この構成品のイメージは実物と異なることがあります。
- * 製品の性能改善のために事前に予告なしに変更することがあります。
- * 弊社から提供する製品メモリカードの使用を推奨します。

製品仕様

フロントカメラ

- ① フロントカメラレンズ
- ② ステータスLED
- ③ フロントカメラブラケット/両面テープ
- ④ ブラケット角度調節
- ⑤ 3.5インチLCD スクリーン
- ⑥ GPS LED
- ⑦ REC LED
- ⑧ 外付けGPS接続端子(オプション)
- ⑨ OBD連結端子
- ⑩ CAM2(室内カメラ連結スロット)
- ⑪ 電源接続端子(DC-IN)
- ⑫ CAM1(リアカメラ連結スロット)
- ⑬ 電源ボタン(電源OFF 10秒長押し)
- ⑭ Wi-Fi USB Dongle端子(オプション)
- ⑮ Micro SDメモ리카ードスロット



室内カメラ

- ⑯ 室内カメラレンズ
- ⑰ IR LED
- ⑱ 室内カメラブラケット
- ⑲ 室内ケーブル接続スロット



リアカメラ

- ⑳ リアカメラレンズ
- ㉑ リアカメラブラケット
- ㉒ リアカブル接続スロット



製品仕様

イメージセンサー	Full HD CMOS センサー
音声入力	マイク内臓
ビデオ圧縮	前方H.265
音声圧縮	ADPCM
録画解像度	フロント / 室内 / リアカメラ フルHD 200万画素(1920x1080P)
録画速度	フロント MAX 60fps / 室内, リア Max 30fps
Wi-Fiボタン	スマートフォン登録待機モード
Gセンサー	外部衝撃によるイベント録画
音声案内支援(スピーカー)	アラーム、或いは音声ガイダンス支援
外付けGPS	Googleマップと連動して位置(緯度と経度)情報を確認(オプション)
レンズ画角	対角150°
ビューア	32Bit / 64BitのWindows 7/8/10支援
電源	DC 12V - 24V
許容電流(ヒューズ)	3A
動作温度	-20℃ ~ 80℃(保管温度: -20℃ ~ 90℃)
湿度	10% ~ 95%
LCD	静電式LCD

※ この仕様は製品の性能改善のために事前に予告なしに変更することがあります。

SDカード容量別録画予想時間(30フレーム設定)

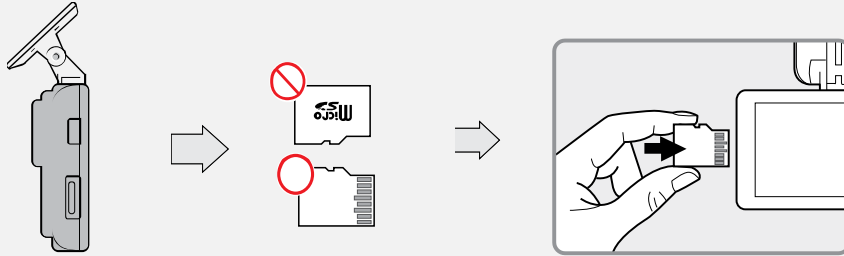
8GB(40分), 16GB(1時間20分), 32GB(2時間40分), 64GB(5時間20分), 128GB(10時間40分),
256GB(21時間20分)、512GB(42時間40分), 1TB(83時間20分)

* 実際録画時間は予想時間と異なることがあります。

設置方法

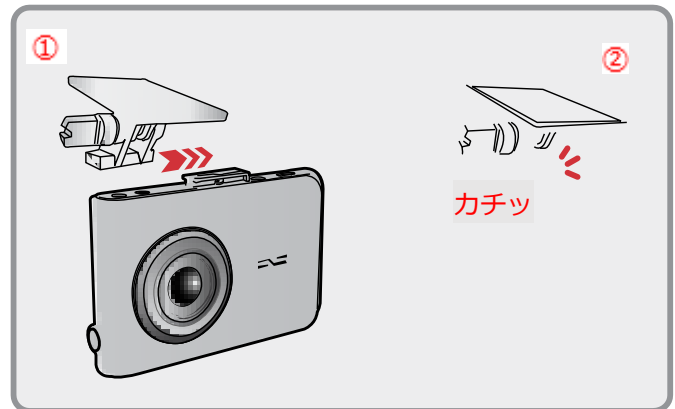
マイクロSDメモ리카ードの挿入方法

❗ マイクロSDメモリを使用する前に十分に熟知してください。

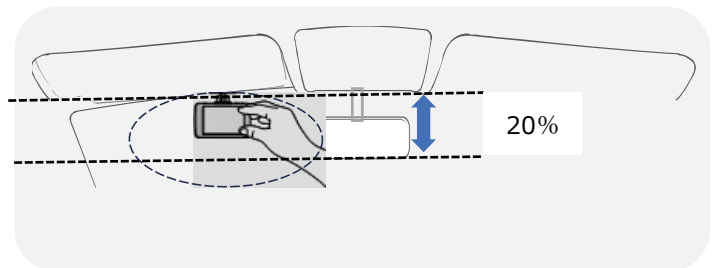


カチッ本体設置

- 次の順に本体とブラケットを組付けます。
 - 右図のようにカメラ上段を合わせてブラケットを掛けます。
 - ブラケットの爪が“カチッ”と音が出るまで押し込みます。

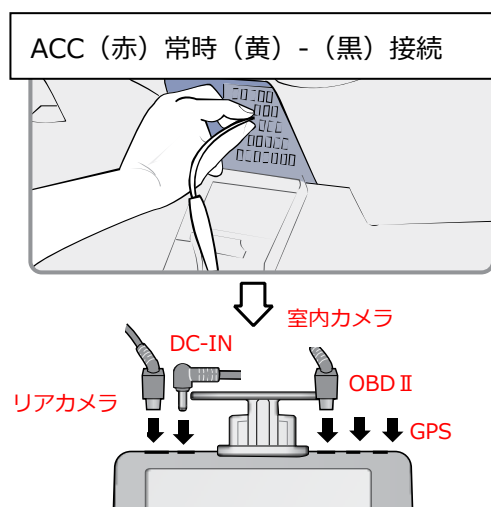


- メモ리카ードスロットにマイクロSDカードを押し込んだ後、ブラケットの両面テープのカーバーを外します。
- 本体を車の全面ガラス中央付近に付着しカメラ角度を調整します。

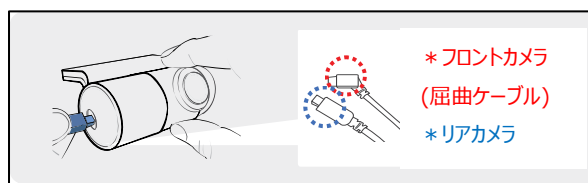


- 3線電源ケーブル（ACC、VCC、-）を接続します。（ETC配線またはデジタコ配線）
接続ターミナルはACC電源がOFFになっても電流が流れるように接続します。

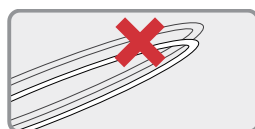
5 本体のDC-INスロットに電源ケーブルを接続します



6 リアカメラの両面テープのカーバーを外して車のリアガラスにカメラを貼り付けます。

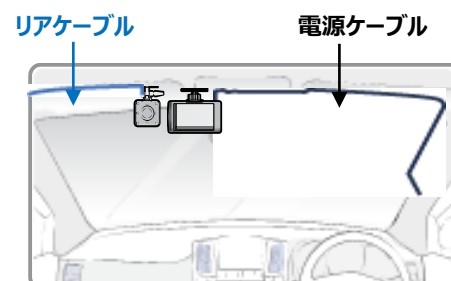


*リアカメラに接続ケーブルを接続するときには右図のように ケーブルが折れないように
ご注意ください。



7 電源ケーブルとリアカメラ接続カメラ接続ケーブルを
車の天井とガラス の間に配線します。

* 注意事項：設置されているカーナビによってはGPS
受信感度と地デジの感度が落ちることがあります。
電源ケーブルとリアカメラ接続ケーブルを設置時に
それぞれのケーブルを反対側に設置して下さい。
右図をご参考ください。



※駐車モードでは自動的にタイムラプス機能が適用されます。

-.タイムラプスモードは1秒に1フレームずつ撮影する方式で映像容量を最小化して長時間録画ができます。



操作方法

メイン画面

起動後、“画面を開始します”との音声ガイダンスが出ながら次のような画面がLCDに出力されます。

* 設定時間内に画面操作がないとLCD画面が自動で消灯します。* デフォルトは30秒



① 再生	録画映像を再生します。
② 画面をオフ	タッチすると、LCD画面が消えます。 消えた後、再度タッチすると画面が表示されます。
③ リアルタイム	リアルタイム タッチすると現状運行中のカメラ映像が表示されます。
④ 設定	各種設定条件を変更できます。
⑤ Wi-Fi	Wi-Fiボタンをタッチすると“登録待機モード”との音声ガイダンスが出ます。2分間連結がない際、自動解除され、Wi-Fiボタンをタッチすると音声ガイダンスがでます。
 ▶ Wi-Fi Dongleと繋がっていない  ▶ Wi-Fi Dongleと繋がっている	
⑥ 電源を切る	システムをシャットダウンします。(電源OFF)

タッチ補正



LCDタッチパネルの反応にズレが発生した場合にはタッチ補正にて調整を行ってください。画面の順序に従ってタッチし補正します。

※ LCDとは液晶画面を指しています。

静電式タッチLCD操作方法

メイン画面で左側へ指ドラッグすると画面がメイン→設定→システム→メイン順に移動します。



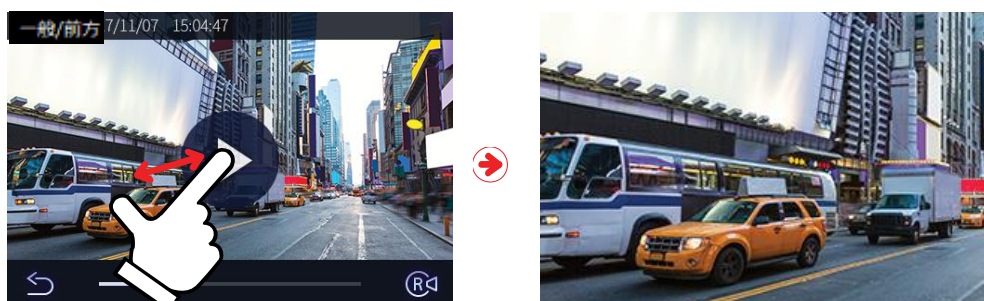
メイン画面で右側へ指ドラッグするとリアルタイム画面に移動します。

***リアルタイム画面では左右どちらの方向にもメイン画面に移動可能です。**



リアルタイム映像、録画映像再生画面にも指2本で映像を拡大縮小が可能です。

***映像を基本サイズに戻りたい場合一本指で約1秒間LCDを押すと映像が基本サイズに戻ります。**



ADAS(安全運転支援)機能説明

❗ 車線検知点線と前車出発、追突警報アイコンはLCD現在状態がリアルタイム映像の場合見れます。

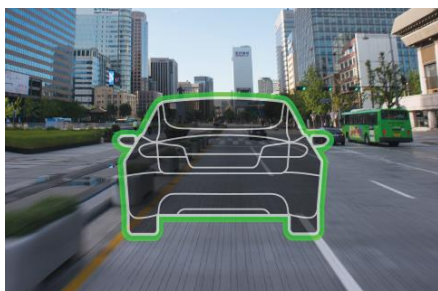
※ ADAS認識率を高くするためドライブレコーダーの定中央に設置した方が良いです。



① 車線逸脱検知:車線を逸脱するときお知らせする機能

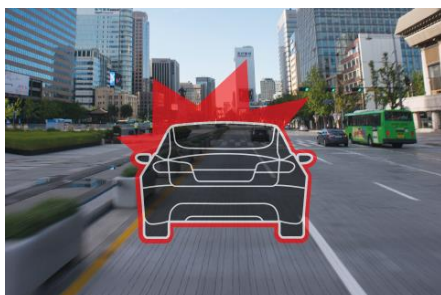
写真のように走行中車線が検知されると緑点線が現れ車線を逸脱する場合、上の写真のように赤点線で表示してアラームが鳴ります。車線逸脱検知は設定された速度以上の場合に動作します。

② 前車出発



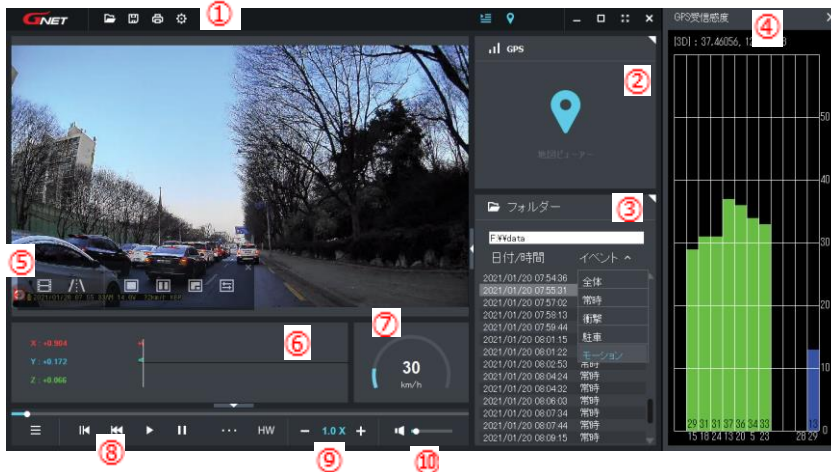
前車が出発した場合、運転者に図のようにお知らせ機能停車中に前車との距離が2m以上離れた時、アラームと同時に前車出発アイコンがLCD画面に表示されます。

③ 追突警報 :



前車と追突危険がある時、前車との間隔が短い時間に急に距離が縮んだ場合、アラームと同時に追突警報アイコンが表示されます。

専用ビューアメニュー



① 上段メニュー

📁	保存
📁	フォルダーリスト
🖨️	プリンター
⚙️	設定

② Googleマップ

GPSとインターネットが接続時正常作動します。

③ 再生リスト、情報表示

④ GPS受信グラフ

GPSが接続して使用が可能です。

⑤ 設定メニュー

📺	コマ送り表示
🛣️	レーン(補助線)を引く
🖼️	全体画面見る
📺	分割画面見る
🖼️	PIP画面見る
🎨	カラー、白黒画面転換

⑥ Gセンサーグラフ

⑦ 速度計

外付けGPSが接続して使用が可能です。

⑧ 再生メニュー

⏪ ⏩	逆再生/再生
⏸	一時停止
🔄	リピート
⏮ ⏭	前/次のイベント
⏮ ⏭	1フレーム再生

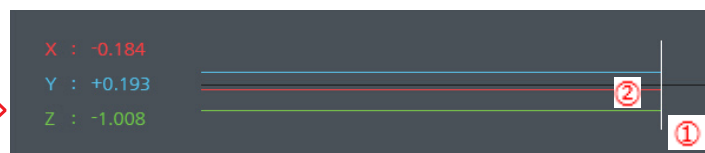
⑨ 再生速度調節

⑩ 音量調節

Gセンサーデータ確認方法



<Gセンサーデータ拡大>



① 現在再生されている映像の位置

② 3次元座標系情報の値とグラフ(Gセンサーデータ)

- 映像を再生するとGセンサーデータ位置に現在再生している映像位置X軸(進行方向)、Y軸(左右方向)、Z軸(高さ)の3次元座標系情報(Gセンサーデータ)を出力できます。

スマートフォン連動

スマートフォン接続方法(アンドロイド)



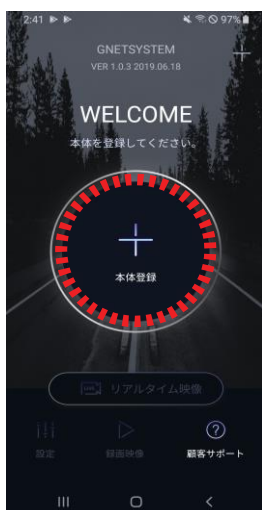
1 スマホにアプリを設置(Google PlayでGNET検索)してからGNETアイコンをクリックします。

2 Wi-Fiボタンをタッチして“登録待機モードです”というガイダンスが出ると登録したいドラレコを選択します。再検索する場合は“検索”ボタンをクリックします。

登録待機モードは2分間維持され、時間経過時“登録スタンバイモードが解除されました”の音声ガイダンスが流れ解除されます。



3 活性化しているモバイルAPP画面中央にある“本体登録”ボタンをタッチします。



ドラレコのWi-Fi検索が完了すれば必要なドラレコを選択して“本体接続”ボタンをタッチします。



ドラレコ登録が完了しまして情報を入力して“記録”ボタンをタッチしてください。

情報入力は多数のドラレコ使用时区分のための項目です。

スマートフォン接続方法(iOS)



- 1 スマホにアプリを設置（APP StoreでGNET検索）してからGNETアイコンをクリックします。

- 2 Wi-Fiボタンをタッチして“登録待機モードです”というガイダンスが出ると登録したいドラレコを選択します。再検索する場合は“検索”ボタンをクリックします。

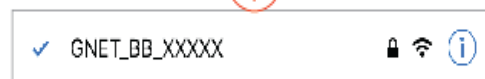
登録待機モードは2分間維持され、時間経過時“登録スタンバイモードが解除されました”の音声ガイダンスが流れ解除されます。



- 3 スマートフォンのWi-Fiを駆動します。



- 4 Wi-Fiリスト上の“GNET_BB_XXXXX”を選択します。



- 5 パスワード[qwertyuiop]を入力して接続ボタンをタッチします。

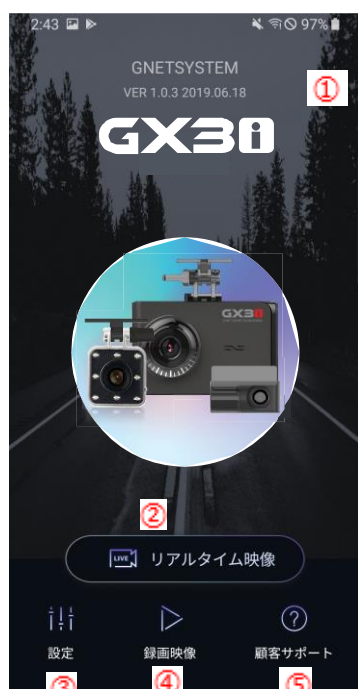


- 6 ドラレコ登録が完了しまして情報を入力して“記録”ボタンをタッチしてください。

情報入力は多数のドラレコ使用时区分のための項目です。



モバイルAPPメイン画面説明



① 他のドラレコと接続或いは登録されている機器を削除できる機能です。

※ アンドロイドモバイルのみ支援します。

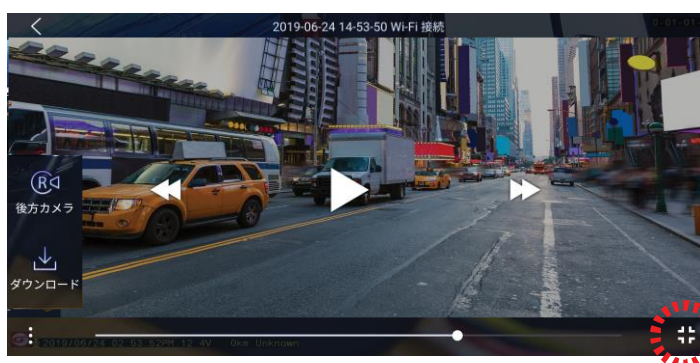
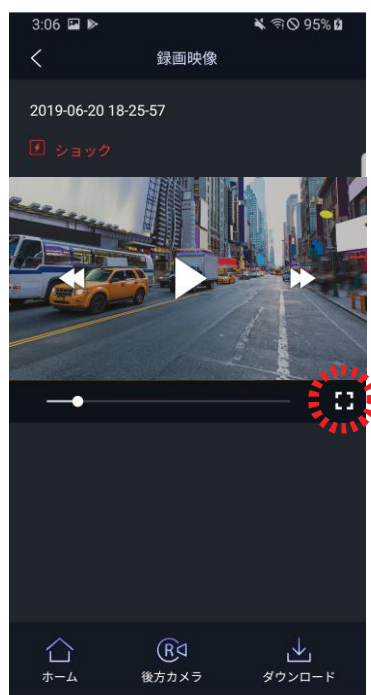
② 現在映像を押すと、自動的にライブ画面に接続します。

③ ドラレコLCD設定と同一な項目でスマホでも簡単に設定を変更できます。設定変更後記録ボタンを押すと本体は再起動します。

④ ドラレコで録画した映像を確認できます。必要な映像をダウンロードしてモバイルに保存できます。

⑤ “Help”ボタンを押すとHELP画面に移動します。

モバイルAPP録画映像画面説明



ライブ映像と録画映像画面は横/縦モードどちらも可能で状況によってより広い画面で映像確認ができます。

! 画像を再生するとき、ドラレコは安定化のために録画を行いません。ライブモードに切替わると録画が自動的に開始されます。

製品保証書

モデル名	Next GX3i		
Serial No.			
購入日時			
購入場所			
顧客	お名前	TEL.	
	ご住所		
無償保障期間	GX3i本体：購入日から1年(確認不可時、製造日基準 1年+2ヶ月) 消耗品(Micro SD)： 弊社定品に限って6ヶ月		

製品購入後、正常的な取扱い状態で発生する故障は上記の無償保証期間に基づいて無償で修理します。

修理に関する連絡は下記に記載された連絡先に連絡してください。

修理依頼時には製品のモデル名、障害状態を正確に知らせ、担当者の人的事項を確認して置くと便利になります。

なお、故障申告する前に再びこの取扱説明書を読んでください。

製品仕様及び回路などは性能改善のために予告なく変更することもあります。

下記の原因により修理依頼する場合には有償処理になります。

- ① 使用者取扱い不注意による故障
- ② 定格電源以外の電源に連結した場合
- ③ 使用者任意に分解、修理した場合
- ④ 自然災害による故障(火災、海溢、洪水など)
- ⑤ 消耗品(Micro SDカード等)

株式会社 **イーテック**

〒132-0021 東京都江戸川中央1-14-21

Tel 03-5661-3341(代) Fax 03-5661-3450

H.P www.etecc.jp